令和６年度　田平北小学校　　　　１１月１９日（火）発行　№２９

学校だより・あすなろ

校長　田崎俊一郎

リーディングスキルを身に付ける

11 月も半ばを過ぎ、朝晩の気温はずいぶん低くなってきました。とはいえ、１１月も半ばすぎということを考えると、まだまだいつもよりは温かい１１月といえるかもしれません。

さて、秋の深まりと同時に北小では学びの深まりを感じます。校内では、どの教室も集中して学習をしています。北小学校では、読解力をつけるためにリーディングスキルを身に付けることを意識して授業を工夫しています。主語と述語に着目して文章を読んだり、文章の構造を明確にして読んだりすることに力を入れています。国語に限らず、実際の生活の中でもこの読解力は必要です。「こんなに情報機器が発達した中で、本とか読まないから、必要ないのでは」と思われる方がいるかもしれませんが、さまざまな情報に溢れている今だからこそ、正しく判断する力、理解する力として読解力が必要です。人は読んでいるようで、自分の経験や都合によって勝手に読み替えてしまうことがよくあります。そういう姿勢が小さい時から身に付いてしまうと、正しいコミュニケーションがとれなくなります。学びの秋です。正確に文章を読むことが、しっかりとできるように日々指導していきます。

長い夜には…

立冬もすぎ、日が暮れるのが本当に早くなりました。夜がいつも以上に長く感じます。北小の子どもたちは長い夜、何をして過ごしているのでしょうか。

全ての子の過ごし方を把握しているわけではありませんが、今年度実施した調査からわかることは、“家庭で宿題や学習に取り組んでいる”という児童は少ないようです。

また、“１日当たりどれくらいの時間、テレビゲームをしますか”という問いについて、約 7 割の子が１時間以上と答えており、平日 4 時間以上ゲームをすると答えている子が 2 割ほどいます。さらに“１日当たりどれくらいの時間、携帯電話やスマートフォンで SNS や動画視聴などをしますか”という問いについて、およそ半数の子が １時間以上は視聴しており、4 時間視聴していると答えている子が 15%ほどいます。

これらの結果から推察すると、長い夜、子どもたちは、テレビゲームをしているか、動画を視聴して過ごしている子が多いようです。ゲームが必ずしも悪影響を及ぼすとは言えませんが、長い時間、テレビゲームや動画視聴で時間を使ってしまうのはもったいないように思います。せっかくの長い夜です。この季節でなければ味わえないことチャレンジしてみてはいかがでしょうか。暮れてからの過ごし方について家庭でも話題にされてみてください。

田平北小学校ホームページには、日々の子どもたちの様子を紹介する“新着情報”“PICK　UP のコーナーがあります。ぜひ、ご覧ください。